

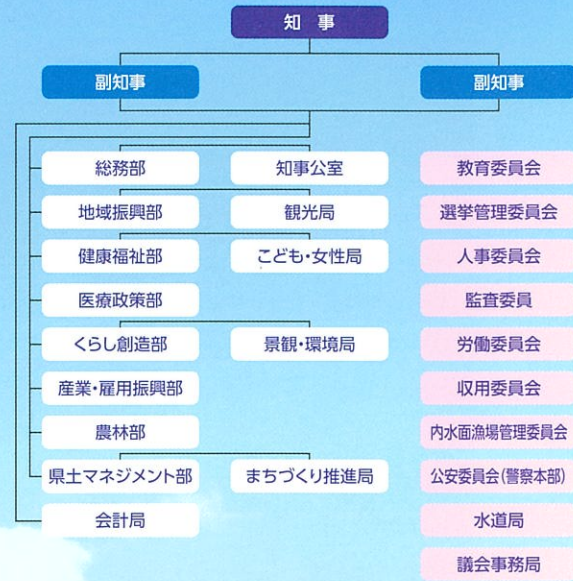
# “なら”ではのシゴト

## 先輩のおシゴト紹介

幅広い分野の業務を通して、日々スキルアップできることが県職員の特徴。県庁で、現場で、アクティブに活動する先輩職員のシゴトをのぞいてみましょう。

## 奈良県行政組織図

知事部局に8部及び会計局があり、このほかに水道局や教育委員会、人事委員会などの行政委員会があります。(平成29年度)



今、奈良を動かしているメンバー



More Than NARA

### 健康福祉部

### 試験分野 行政

## 保険指導課



熱い思いで日々奮闘中!

安心・健やかな生活に不可欠な国民健康保険。平成30年度からの国民健康保険の県単位化、一元化に向けた業務を担っています。派手で目立つような仕事ではありませんが、県民の皆さんにとって奈良県が安心して生活できる地域になるように、熱い思いを抱いて業務に取り組んでいます。

生まれ育った奈良に貢献したい

「生まれ育った奈良県をより良くしたい」——働くことで社会に貢献できることが県職員を志望した一番の動機です。県のことや、担当している業務についてはまだまだ勉強中ですが、新しいことを身に着け生かすことができるよう日々貪欲に学んでいきたいと思っています。

**VOICE**  
このパンフレットを手に取り、見ていただいているのも何かの縁だと思います。やりがいがあり、日々成長を実感できる環境で「より良い奈良県」のために一緒に働きましょう!

※表紙にも出演

### 橿原警察署

### 試験分野 警察行政

## 会計課



“一期一会”の気持ちで対応

会計課では、届けられた落とし物を落とされた方へ連絡・返還する業務に従事しています。県民の方々にとって、落とし物の受取や届出のために警察署を訪れることはそう多くはありません。どんな時でも相手の立場に立って、親切・丁寧な対応を心掛け一期一会を大事にしています。

英会話をマスターし、窓口業務を円滑に

観光スポットが多い奈良県では近年外国人の観光客が増えつつあり、パスポートや在留カードを落とされた海外の方が窓口にたびたび来られるようになりました。困っている旅行者にも適切な対応ができるよう英会話の習得にチャレンジし、円滑な窓口業務に生かしたいです。

**VOICE**  
警察行政の仕事は県民の皆さんの暮らしに大きく関わるものばかりで、責任重大です。奈良県警察運営指針である「日本一安全で安心して暮らせる奈良の実現」のため、私たちと一緒に頑張りましょう!

### 県土マネジメント部

### 試験分野 総合土木

## 中和土木事務所



積極的に動き、現場感覚を身に着ける

道路の維持や新設、河川堤防の維持や改修など、県民の皆さんの生活の安全面に大きく関わる仕事を監督する仕事です。土木事務所働く魅力は「現場」に近いこと。基準書や指針といった文書には表れない「現場感覚」を身に着けるため、諸先輩方の現場にも積極的に足を運んでいます。

県内外を訪れ、奈良の魅力を再発見

休日はドライブしたり、鉄道に乗って旅行したりしてリフレッシュすることを心掛けています。学生時代は遠距離中心でしたが、最近は県内や県周辺を中心に訪れています。オフでも県内をくまなく回り、まだまだ気付いてない魅力ができるだけ多く感じたいです。

**VOICE**  
入庁後はさまざまな職場を経験することになりますが、どのような職場であっても「県職員として働きたい」と思ったご自身の初心を忘れずに、共に奈良県をより良くしていきましょう。

### まちづくり推進局

### 試験分野 建築

## 住まいまちづくり課



「建築の仕事」に多角的に携わる

特定の分野の専門家ではなくいろいろな角度から建築に触れたいと考え、数年ごとに異動があり、さまざまな「建築の仕事」に携わることができる県職員を志望しました。現在は、市町村が実施する住まいに関するさまざまな事業を技術面や事務面からサポートする業務を行っています。

「住んでよし」に貢献できる喜び

業務は非常に幅が広く、吸収できることは日々たくさんあります。また、市町村のサポートを通して、奈良県の「住んでよし」の実現に少しでも役立てることは非常にやりがいがあります。現場に出て地域の雰囲気を感じると同時に、奈良県にはまだまだ知られざる魅力があることを感じられます。

**VOICE**  
「衣食住」という言葉があるように人間の生活の根幹を担う建築の仕事は、多くの分野とのつながりで成り立っています。幅広い分野の人々と働き、建築の可能性を知り、共に「住んでよし」を実現しましょう。

試験分野 **林学**

景観・環境局

## 景観・自然環境課



大きな責任とやりがいを感じて

奈良県の生物多様性を守るため、希少な野生動物保護の推進や、外来種問題への対応に携わっています。普及啓発イベントでは県民の皆さんと接する機会が多く、子どもならではの反応や感想に驚かされることもしばしば。「人に伝える」ことは難しいですが、その大切さに大きな責任とやりがいを感じます。

**ONとOFFにメリハリをつけ、充実した毎日**

休日は友人と遊んだり、家でペットとのんびりしたりして、リフレッシュしています。平日でも仕事が早く終われば趣味の舞台鑑賞に行くことができますので、ONとOFFにメリハリをつけながらプライベートの時間を楽しむこともできます。

**VOICE**

入庁したばかりのころはわからないことだらけですが、上司や先輩の丁寧な指導により、自信を持って業務にあたることができます。魅力たっぷりの奈良県で、ぜひ一緒に働きましょう!!

試験分野 **化学**

地域振興部

## エネルギー政策課



安全・安心の暮らしを支える誇り

電気、火薬、高圧ガスの取り扱いに関する許認可業務を行っています。各業務の申請の相談・受付・審査のほか、現場で立入検査を行います。危険物を取り扱うので事故が起こらないよう事業者への指導・育成に努めています。安全・安心な暮らしを支える業務に大きなやりがいを感じます。

知識を増やし、迅速・確実な対応目指す

担当する業務への質問に迅速・確実に答えられるよう経験を積んでいくことが目標です。設備機器や配管の設計図面の審査など、初めて携わる仕事を日々勉強し、業務に関する知識を増やすよう心掛けています。また、化学の知識を生かして、研究・分析や環境系の分野にも携わってまいります。


**VOICE**

県民の暮らしに直結する業務はやりがいを感じながら仕事に打ち込みます。また、これまで気付かなかった自身の可能性を大きく広げる場でもあると思います。ぜひ、共に汗を流しましょう!!

試験分野 **電気**

まちづくり推進局

## 営繕課



ふるさとに広く貢献できる仕事

生まれ育った奈良県に広く貢献できる仕事として県職員を選びました。現在は、県が管理する学校や庁舎など、公共施設の改修や改築工事の電気設備に関する仕事を行っています。主に、施設管理者と受注者の計画調整や図面チェック、工事積算といった技術的な業務も行っていきます。

施設が形になっていくプロセスが醍醐味


業務の魅力は図面でしか見えていなかった施設が形になっていくプロセスを見られること。新しい技術などを常に学び続けられることにもとてもやりがいを感じています。まずは現在の仕事に求められる知識やノウハウを先輩方から吸収し、資格取得なども通して専門性を高めていくことが目標です。

**VOICE**

学生時代に電気を専攻していなかったため、今は勉強の日々です。しかしどんな人にも等しくチャンスがあり、その中に飛び込むことで大きく成長できる職場だと思っています。

試験分野 **小・中学校事務**

三郷町立三郷小学校



子どもたちの明るさがパワーの源

学校で唯一の事務職員として児童・生徒の転出入や学校の予算、職員の給与や福利厚生などさまざまな業務を担当します。教育環境を整え、子どもたちの成長に関わることができることにやりがいを感じています。つらいことがあっても子どもたちの明るさにパワーをもらっています。

安全・安心な学校づくりを目指して

職員室で仕事をしていると、子どもたちの明るく元気な声が聞こえてきます。子どもたちの笑顔のため、安全で安心な学校づくりや環境づくりを目指しています。そのために、子どもと教員、また地域・家庭と学校を「つなぐ」ことを意識して仕事に取り組んでいます。

**VOICE**

ほとんどの学校では学校事務職員は一人しかいませんが、周りの学校事務職員同士助け合って仕事をしています。皆さんも私たちと一緒に働きませんか？

試験分野 **機械**

県土マネジメント部

## 流域下水道センター



県のインフラを陰で支える誇り

小学校の時に見学した施設で働くことになるのは夢にも思いませんでした。目立たない業務ですが、各地域からの排水を安定して処理し奈良のインフラを陰から支える、重要で責任ある仕事が誇り。県民の皆さんの暮らしに貢献できるという実感がやりがいでもあります。

**「下水道」への理解を深める取り組みを**

県民の皆さんの生活に欠かせない下水道ですが、その実情はあまり知られていないのが現状です。毎日の業務を適切に処理することはもちろん、イベントなどの機会に積極的にPRすることで下水道のことを地域の方に理解していただき、地域の方に喜ばれる浄化センターを目指していきます。

**VOICE**

公務員は仕事の幅がとても広く、「機械」の職種で入庁する人も専門分野の知識や技術だけでなく行政や法律、他の分野の知識が必要になることもあります。さまざまな仕事にチャレンジしたい人におすすめです。

試験分野 **農学**

農林部

## 担い手・農地マネジメント課



魅力的な奈良の土地を有効活用

奈良県のゆったりした雰囲気や歴史、自然の残る町なみに魅力を感じて県職員を志望しました。さまざまな理由で現在利用されていない農地と、「これから農業を始めたい」「もっと農地の規模を大きくしたい」と考えている方をマッチングさせ、県内の農地を有効活用する業務に従事しています。

信頼感を持って業務に従事

自分の考えを基に発言すれば、上司や同僚と様々な議論ができ、新しいことに気がついたり、良いところ、至らなかつたところを伝えてくださるので、信頼感を持って業務を行います。自分が工夫したことや、考えを持って行ったことが評価されたり、事務執行がスムーズに行えたりするとうれしいです。

**VOICE**

何ごとも、力を入れる時と息を抜くバランスが大切。生き生き元気に仕事をされている方は、息抜きが上手な方が多い印象です。試験勉強でも時々ほっと一息つきながら、頑張ってください。

試験分野 **薬剤師**

医療政策部

## 内吉野保健所 地域生活課



人々の健康を守る責任がやりがい

食品営業施設の許認可や食品関連施設の監視指導、食中毒防止など食品衛生に関する知識の普及、地域住民からの食品に関する相談の受付を担当しています。「食」の安全・安心を確保することで人々の健康を守る仕事の責任は大きいですが、その分やりがいを感じています。

自然豊かな奈良に魅かれて転職

他府県で働いていましたが、自分が生まれ育った奈良県が好きであったこと、自然豊かな奈良県で子育てしたい思いが強くなり奈良県庁への転職を志望しました。食品衛生業務を一人前にこなせるようになることが目標ですが、薬剤行政事務や検査・研究業務にも挑戦していきたいです。


**VOICE**

さまざまな仕事に挑戦できるのが行政薬剤師の仕事の醍醐味だと思います。奈良県が好きで、奈良県をより良くしたいという思いがある方をお待ちしています。

試験分野 **獣医師**

医療政策部

## 中和保健所生活衛生課



視野の広い行政獣医師を目指す

旅館や温泉、水道、美容所などへの許認可事務を中心に担当しています。平成30年度の民泊新法(住宅宿泊事業法)施行に向け、先輩と共に事前調査や準備を進めています。担当業務を通じて社会の仕組みを経験し、幅広い視野を持った行政獣医師になりたいと思います。

安全・安心へのニーズに応えるやりがい

安全・安心に対する消費者のニーズは想像以上に高く、営業施設などの衛生管理改善に関わることにやりがいを感じています。苦情対応時には法令に基づき関係者と目線を合わせ、先輩と分担しチームで解決に導きますが、そのプロセスに社会人ならではのやりがいを感じます。

**VOICE**

慣れない一人暮らしですが、先輩や上司からアシストしていただき、心強く感じています。県職員として、皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

試験分野 **保健師**

医療政策部

## 中和保健所健康増進課



温かな人柄に魅了され、県外から就職

保健師免許を取得するため、県外から県内の学校へ進学。県民の皆さんの温かな人柄に魅了され、「奈良県で働きたい」と思うようになりました。現在は、難病の子どもとその保護者に対し、医療費助成の制度説明や利用できるサービスの情報提供、相談支援を行っています。

保護者の思いに寄り添う支援を

子どもの状態や住んでいる地域によって環境はさまざま。保護者のニーズも異なり、支援方法に悩むことがあります。先輩に相談しながら、保護者の思いに寄り添う支援を心掛けています。個別に支援している保護者が悩みを打ち明けてくれた時は「頼ってもらえた」とやりがいを感じました。

**VOICE**

研修を通じ、自己研鑽できる機会が多いと感じます。職場の雰囲気は和やかで気軽に質問や相談ができます。親身になって答えてくれる先輩方の協力もあり、自分らしく働けます。

健康福祉部 長寿社会課

これまでのキャリア

- 昭和59年 広報課 主事
- 昭和60年 秘書課 主事
- 平成元年 障害福祉課 主事
- 平成6年 農政課 主査
- 平成7年 農業振興課 主査
- 平成14年 奈良県立医科大学 主査
- 平成19年 監査委員事務局 調査員
- 平成25年 こども家庭課 係長
- 平成27年 青少年・生涯学習課 課長補佐
- 平成29年 長寿社会課 課長補佐



小さな達成感の積み重ねが  
次のチャレンジへの自信に

現在は高齢者福祉や介護保険事業に関する業務を担当しています。社会的な大きな課題であり、日々押し寄せてくる業務に周囲と協力しながら対応し、自分の役割を一つ一つ果たすよう努力しています。そうした中で、小さな達成感が積み重なり、次への自信につながっています。

県職員には「奈良県を良くしていこう」「変えていこう」というチャレンジ精神旺盛な人がたくさんいます。また、職員同士が支え合いながら、成長できる職場です。



誰もが活躍できる職場で  
これからの奈良を共に創ろう

これまで携わった業務では、奈良県立医科大学附属病院で医事業務を担当した5年間に印象に残っています。病院という全く異なる組織・システム、患者さんとの直接的なやりとり、医師・看護師・医療事務従事者との連携など、それまでの県庁業務で培ってきた行政的なノウハウだけでは通用せずからの勉強でした。医療現場で高い使命感をもってそれぞれの任務に当たる人たちの中で、緊張感をもって仕事に臨むことができました。

奈良県は性別、育児中など、どのような立場の方でも、キャリアアップを目指すことができる素晴らしい職場です。次代の“なら”を共に創りましょう。

私  
が  
取  
り  
組  
ん  
だ  
“  
な  
ら  
”  
“

農業研究開発センター 研究企画推進課

これまでのキャリア

- 平成元年 農業試験場 技師
- 平成9年 地域農業推進課 技師
- 平成12年 南部農林振興事務所 主査
- 平成15年 農業振興課 主査
- 平成16年 遊休農地対策室 主査
- 平成18年 奈良県農協担い手・遊休農地対策室に派遣
- 平成21年 担い手・農地活用対策課 主査
- 平成23年 農業総合センター 環境安全担当主任研究員
- 平成27年 農業研究開発センター研究企画推進課 係長



県のブランド力の高さを実感  
県職員としての誇りを  
胸にまい進

農業研究開発センターの研究企画推進課で研究開発の推進や進捗管理、大学や国の研究所、企業等外部機関との共同研究の推進、研究成果の情報発信や普及に取り組んでいます。

業務上、国や他府県の職員と話すことが多いのですが、古都奈良県に愛着を感じておられる方も多く、奈良県のブランド力の高さを改めて実感します。また、農業に関しては、技術力が高く評価されています。県職員であることに誇りを持って仕事に取り組めます！



※農業研究開発センター

モチベーション高く  
仕事に取り組める  
環境づくりの一助に

平成16年度に新たに設置された遊休農地対策室に配属されましたが、そこでは室長をはじめとするメンバー5人が一丸となり、常に議論を行いながら、課題に没頭して取り組むことができました。また平成18年から派遣された農協での3年間は、全く異なる環境で当初は苦勞もありましたが、県庁を離れることで客観的に自分の仕事を見つめることができました。

今まで上司や同僚の皆さんのおかげで、楽しく仕事をさせてもらうことができました。今後は、若い職員の皆さんが高いモチベーションを持って仕事に取り組める環境作りに協力できたらと思います。

